

日博協第 2423 号
2022 年 12 月 12 日

一般社団法人日本展示会協会
会長 浜田 憲尚 様

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
会長 十倉 雅和

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会への職員派遣のお願い

日頃より、2025年日本国際博覧会開催に向けた業務へのご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
当協会では、2020年12月に基本計画を策定・公表し、その後、様々な準備を進め、2022年4月には3年前イベントとして、8人のプロデューサーによる「シグネチャーパビリオン」の基本計画の発表、5月には民間パビリオンの概要の発表、7月の1000日前イベントでは公式キャラクターの愛称発表、10月に初めての国際会議 International Planning Meeting を開催するなど、大阪・関西万博の開催に向けて着実に準備を進めております。

大阪・関西万博におけるイベント催事では、小橋催事企画プロデューサーのもと、開会式や閉会式をはじめとする公式催事、協会が主体となって協賛企業等と共に行う主催者催事、文化団体や自治体等が主体となつて行う参加催事など、大小様々な規模の催事を万博会期中に開催することで、より多くの方に来場してもらい大阪・夢洲の万博会場に賑わいを創り出していきたいと考えております。

さて、当協会には、2022年12月時点で、国、地方自治体、民間企業からの派遣職員500名が在籍しています。そのうち、民間企業からの派遣職員は全体の約半数を占めており、協会の中で重要な役割を担って頂いているところですが、2025年の開幕時の姿を想像して準備を本格化・加速化する必要があります。当協会の人員体制をさらに強化すべく、経済産業省のご協力も得ながら、職員派遣のご協力をお願いしているところですが、とりわけ催事を所管する部署においては、イベント関連業務に精通した人材が不足しておりますため、ご協力をお願いする次第でございます。

当協会としては、大阪・関西、ひいては全国の産業及び文化の発展に寄与する博覧会の準備及び開催運営等に多くの皆様に参画頂きたいと考えておりますとともに、国家プロジェクトに携わるまたとない機会を、職員の育成の機会として会員企業様にぜひご活用いただきたいと考えております。

貴団体におかれましては、国家プロジェクトである大阪・関西万博での魅力的な催事開催の実現に向けて、会員企業様の紹介など、当協会への職員派遣についてご協力いただきますようお願い申し上げます。

担当:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
総務局総務部総務人事課 小柳・清水・國見
〒559-0034 大阪市住之江区南港北 1-14-16
大阪府咲洲庁舎 43F
電話:06-6625-8653 E-mail:jinj_info@expo2025.or.jp